

HANDBALL

Hiroshima News 2016.7

あこがれの夢舞台 はばたけ県代表

女子 山陽 3年連続3度目



2016情熱疾走
中国総体 県予選

男子 広 7年ぶり9度目



初戦の相手は1日に決定

▽女子決勝

山陽36(22-5
19-11) 16桜が丘

【山陽】	【桜が丘】
①大段 真桜 1 -	①井上 千夏 3 -
②三宅 菜月 3 3	②矢野 未晏 3 0
③塩田 奈々 3 9	③福田 優月 2 0
④平川 結衣 3 8	④井手 茜 2 1
⑤吉政 結真 3 6	⑤堀越 聖葉 2 2
⑥木村 凜 3 0	⑥阿蘇 萌 1 0
⑦角森 彩 2 0	⑦重本 悠花 2 2
⑧代路 華代 2 4	⑧村末 梨沙 1 4
⑨山本 遙香 2 0	⑨道上 萌花 1 0
⑩島 遥奈 1 3	⑩岡部 絵留 1 7
⑪塩田 成未 1 0	⑪松尾 茜 1 0
⑫網本 優菜 2 -	
⑬土居 侑加 1 3	
⑭風呂内 萌々 1 0	
⑮高田 華世 1 0	
⑯森田 優月 1 0	

(注) ○数字は背番号、白抜きは主将
選手名の右は学年
右端は得点

「美しく咲け 君の笑顔と努力の華」をスローガンに行われる2016情熱疾走 中国総体は今年7月28日から8月20日まで(サッカー男子は7月26日開幕)中国5県を会場に熱戦を展開する。ハンドボールは8月2日から6日間、山口・キリンビバレッジ周南総合スポーツセンターを主会場に開かれる。

県予選を兼ねた県高校総体は6月4、5日広経大石田記念体育館で行われ、男子は広が準決勝は延長を制し、決勝は向原に一度は逆転されたが終盤再逆転、1点差でかわし7年ぶり9度目、女子は地力で勝る山陽が危なげなく2試合を大差で快勝、3年連続3度目の優勝を飾り、インターハイ出場を決めた。桜が丘は中国高校県予選に続く準優勝だった。3位には男子が呉工、修道、女子は賀茂、祇園北が入った。

インターハイの抽選は7月1日行われる。

▽男子決勝

広 25(14-10
11-14) 24向原

【広】	【向原】
①向田 充希 3 -	①狩山 拓磨 3 -
②川原 帆稀 2 1	②板村 誠 3 4
③菅 虎太郎 3 0	③塩崎 竜也 3 2
④吉本 周矢 3 3	④岡部 光樹 3 6
⑤大政 能 3 2	⑤中山 史椰 2 6
⑥重川 晃斗 3 4	⑥政岡 凪 2 4
⑦中路 啓社 2 11	⑦山根 将平 2 4
⑧弥永 佑樹 2 0	⑧宝木 映樹 1 0
⑨戸田 将義 3 4	⑩古門 和樹 1 0
⑪長田 芳星 2 0	⑪小原 史貴 1 0
⑫安楽 陽大 1 -	⑫マルチンス
⑬平田 律樹 1 0	・ジオゴ 2 -

第21回ヒロシマ国際大会

22日から3日間 マダハツウ 東区SC

アジア大会のメモリアル大会として1995年に始まったヒロシマ国際ハンドボール大会が21回目(2003年はSARS騒動で中止)を迎える。

今回は男女7チームが参加、マエダハウジング東区スポーツセンターで22日から3日間開かれる。男子は日本代表、湧永製薬に加え中国から江蘇省を迎える。女子は日本代表、広島メイプルレッズのほか、デンマークからSKオーフスが3年連続で参加、江蘇省(中国)は3年ぶりに登場する。

大会は男女とも1回戦総当たりリーグで、順位を決める。レベルの高い熱戦が期待される。

■スケジュール■

❖ 22日(金)	女子 江蘇省(中国) vs オーフス(デンマーク) 16:00
	女子 日本代表 vs メイプルレッズ 17:40
	男子 江蘇省 vs 湧永製薬 19:20
❖ 23日(土)	女子 オーフス vs メイプルレッズ 13:00
	男子 日本代表 vs 湧永製薬 15:00
	女子 江蘇省 vs 日本代表 17:00
❖ 24日(日)	女子 江蘇省 vs メイプルレッズ 12:00
	女子 オーフス vs 日本代表 14:00
	男子 江蘇省 vs 日本代表 16:00

注目は再登板となったオルテガ監督(スペイン)率いる男子とデンマーク人のキルケリー新監督で再出発を図る女子の日本代表の戦いぶり。日韓定期戦の結果を踏まえた強化に関心が集まる。

★入場料(各日)

・一般 2,000円(前売り1,600円)
・高校生 1,000円(前売り600円)(注)中学生以下は無料

男女7チームが熱戦

■県高校総体成績■

【男子】

▽1回戦

広 13(8-4, 5-7) 11山陽
祇園北 27(15-2, 12-6) 8桜が丘
賀茂 21(9-11, 12-8) 19呉工
呉工 27(14-2, 13-5) 7廿日市
修道 19(7-11, 12-5) 16三津田
如水館 18(6-6, 12-8) 14宮島工
西条農 32(19-2, 13-2) 4呉高専
向原 36(16-7, 20-11) 18城北

▽準々決勝

広 25(13-10, 12-7) 17祇園北
呉工 31(18-6, 13-11) 17賀茂
修道 25(12-6, 13-3) 9如水館
向原 28(15-9, 13-10) 19西条農

▽準決勝

広 23(10-7, 6-9
2-2, 5-1) 19呉工
向原 20(8-11, 12-8) 19修道

▽決勝

広 25(14-10, 11-14) 24向原

【女子】

▽1回戦

賀茂 23(9-4, 14-5) 9清水ヶ丘
祇園北 19(12-11, 7-6) 17三津田
桜が丘 41(19-0, 22-1) 1向原

▽準決勝

山陽 27(19-4, 8-9) 13賀茂
桜が丘 29(17-8, 12-8) 16祇園北

▽決勝

山陽 36(22-5, 14-11) 16桜が丘

全国Vの甲田中3位

狙う春夏連覇にいい教訓

総社西中と予選リーグを戦う甲田中



通算20回を迎えた安芸高田市カップは6月11、12日に湧永満之記念体育館と向原高体育館で開かれた。男子は実力接近で混戦となったが、予選リーグ2位の塩江中が1位の総社西中を下し、5年ぶり2度目の優勝。女子は大阪ジュニアクラブが他を圧倒して2年連続4度目の頂点に立った。

地元の甲田中は男子が3位、女子が4位だった。春夏全国連覇を目指す甲田中にはいい教訓になったことだろう。

成人を迎えた安芸高田市カップ

■安芸高田市カップ成績■

【男子】
▽予選リーグ
塩江中(香川)14-3 椿中(愛媛)、総社西中(岡山)12-9
GUSTAV 山口(山口)、甲田中(広島)20-6 椿中、塩江中17-11
GUSTAV 山口、甲田中14-8 総社西中、GUSTAV 山口15-7
椿中、甲田中11-11 塩江中、総社西中19-6 椿中、GUSTAV 山口18-12
甲田中、総社西中13-12 塩江中
※順位 ①総社西中3勝1敗②塩江中2勝1分け1敗③甲田中2勝1分け1敗④GUSTAV 山口2勝2敗⑤椿中4敗(2、3位は得失点差による)
▽4位決定戦
GUSTAV 山口2(14-7, 8-7)14 椿中
▽準決勝
塩江中18(6-10, 12-6)16 甲田中
▽決勝
塩江中28(12-9, 16-9)18 総社西中
【女子】
▽予選リーグ
大阪ジュニアクラブ(大坂)12-9 今治中等教育学校(愛媛)、South-lead(岡山)11-8 塩江中(香川)、大阪ジュニアクラブ14-7
甲田中(広島)、今治中等教育学校16-2 塩江中、South-lead12-12 甲田中、大阪ジュニアクラブ16-5 塩江中、
今治中等教育学校14-6 甲田中、大阪ジュニアクラブ23-17
South-lead、塩江中9-9 甲田中、今治中等教育学校25-15
South-lead
※順位 ①大阪ジュニアクラブ4勝②今治中等教育学校3勝1敗③
South-lead1勝1分け2敗④甲田中2分け2敗⑤塩江中1分け3敗
▽4位決定戦
甲田中13(4-4, 7-7)7 MTC2-0)11 塩江中
▽準決勝
今治中等教育学校25(13-6, 12-6)12 South-lead
▽決勝
大阪ジュニアクラブ22(10-11, 12-6)17 今治中等教育学校

★ベストセブン★

・男子
川田 元気③(塩江中)
藤澤 幸大③(塩江中)
有本 晃人③(総社西中)
佐田 迅人③(総社西中)
谷本 小希③(甲田中)
住吉 連③(甲田中)
小田 将人③(GUSTAV 山口)

★敢闘賞★

濱本 璃空③(椿中)
清水 啓勝②(塩江中)
村井 蒼③(GUSTAV 山口)
難波 克②(総社西中)
小先 勇輝②(甲田中)

(注)○数字は学年

・女子
岡田 悠花③(大阪ジュニアクラブ)
井上あみる③(大阪ジュニアクラブ)
福富 萌由③(大阪ジュニアクラブ)
宇都宮 萌③(今治中等教育学校)
慰問 碧南③(今治中等教育学校)
沖田 茉優②(甲田中)
楠田奈々帆③(South-lead)

松山 那優②(大阪ジュニアクラブ)
木村 萌雅③(今治中等教育学校)
福家 和歩②(塩江中)
宮内 詩苑②(South-lead)
奥田 理子②(甲田中)

男子・呉ジュニア 初の出場権を獲得

全国小学生県予選

全国小学生大会県予選を兼ねた県小学生大会は6月18日、広島市佐伯区スポーツセンターで開かれ、男子は呉ジュニアHCが初優勝、女子は安芸高田HCが2年連続6度目の優勝。7月29日から京都での全国大会に出場する。呉ジュニアは低学年でも圧勝、2連覇を飾った。

▽高学年男子決勝

呉ジュニア17(3-4, 3-5, 7-4, 2-2, 2-1)16 安芸高田

▽高学年女子決勝

安芸高田22(7-4, 4-4, 11-2)10 メイプル

▽低学年混成(リーグ)

呉ジュニア25(6-0, 10-1, 9-1)2 メイプル

呉ジュニア21(5-1, 9-1, 7-0)2 安芸高田

メイプル5(0-0, 3-2, 2-2)4 安芸高田

※順位 ①呉ジュニア2勝②メイプル1勝1敗③安芸高田2敗



日韓定期戦

志水復帰、成田と日本代表に選出



日韓定期戦2016は6月25日、韓国ソウルで行われ、日本代表に湧永製菓からGK志水孝行とドイツ留学から帰った成田幸平が選出された。

試合は男女とも韓国の厚い壁に阻まれた。

▽男子 24-29
▽女子 17-37



板野 陽

世界学生選手権日本代表

堀川 真奈



メイプルレッズの新鋭2人が26日からスペイン・マラガで開催中の世界学生選手権日本代表として奮闘している。2年目の守護神、板野陽(みなみ)とルーキー堀川真奈とともに大阪教大出。A組の日本は地元スペイン、ルーマニア、インドと同じ組に入り、1回戦総当たりの予選リーグの後、決勝トーナメントに進む。

笑いあり、びっくりプレーあり…メイプル会社対抗 今年もいっぱい楽しんだ



スポンサーや協賛企業などと日ごろの感謝をこめて行われている広島メイプルレッズ会社対抗交流大会が5月28日、広島市中区スポーツセンターで開かれ、サタデーナイトを満喫した。

今回で7回目、すっかりおなじみとなった交流大会には8チームが参加した。試合は10分の1本勝負。それぞれのチームは“名誉”と“プライド”をかけて熱戦を繰り広げた。笑いあり、えっと驚くプレーあり、コートは爆笑いっぱい、楽しいひとときを満喫した。

オタフク①WIN EGGがイズミ「yumeスプリング」を6-3のダブルスコアで下して優勝を飾った。3位決定戦はゆめカード「メイプルシロップ」がサニクリーン広島を5-4と1点差で退けた。